

2020-21

RID2730 ガバナー月信 **3** 月号

2020-21年度RIテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

▼ 春の宵 本田 康文



◀ 桜滝 長井 久美子

▼ 春の天神 竹下 政博



▲ 田の神舞 濱田 米廣



「みんなのフォトコンテスト」より（鹿屋市教育委員会主催）

table of contents

特集 | かのや 戦跡めぐり

「永久の平和を願う 串良基地跡」

- 1 - ガバナーメッセージ
- 2 - クラブ管理運営部門からみた、クラブが今なすべきこと
- 4 - ロータリーリーダーシップ研究会に参加しましょう
- 6 - 鹿児島中央RCの「RCC」動物愛護活動
- 8 - **クラブ活動報告**
- 9 - **入退会報告**
- 10 - もっと知っとこ RLI

データ版月信

- 11 - **クラブ現況報告**
風の便り
米山寄付金傾向
ハイライトよねやま
コーディネーターNEWS
財団室NEWS



※項目によってはデータ更新日に掲載が間に合わない場合があります。



ロータリーの活動分野

※今年7月には「環境の保全」が加わります。

平和の推進

紛争の予防・仲裁や難民支援に当たる人材を育て、異文化間の交流と対話を促すことで、平和な世界づくりを目指します。

疫病との闘い

命を脅かす病気について正しい知識を伝え、発展途上国で低額または無料の医療を提供するなどして、病気の予防と治療を支援しています。

水と衛生

「ただ井戸を掘って終わり」ではなく、きれいな水や衛生設備を活用して長期的な地域発展が実現できるよう、包括的な支援を行っています。

母子の健康

世界では毎年、5歳未満の子ども600万人近くが、栄養失調、不健康、不衛生のために命を落としています。ロータリーは、質の高い医療によって母と子の健康を守っています。

教育の支援

世界で読み書きのできない人(15歳以上)は、7億7500万人。ロータリーは、より良い学校をつくり、教育における性差別をなくし、成人への識字教育に力を注いでいます。

地域経済の発展

生産的で十分な収入をもたらす雇用の機会の創出を通じて人びとの自立を促し、発展途上地域の(特に女性による)起業を応援しながら、リーダーとなる人材を育てています。

特集

特攻のまち、鹿屋から「戦争を知って、平和な未来を創る」かのや 戦跡めぐり

永久の平和を願う 申良基地跡

戦時中申良基地では、約5千人の飛行予科練習生が特訓を受け、573名の攻撃隊員が申良基地から飛び立ち、命を落としました。

慰霊塔碑文

「今出撃せんとなし 何も思い残すことなし 父母兄弟よ幸福であれ 心爽やかにして大空の如し こうしているのもあとしばらくです さようなら」



2本の滑走路
(戦後の航空写真)



申良基地から出撃する
特攻機と見送る女性たち



2つの滑走路跡に沿って、南北東西3kmに渡り、立ちならぶ桜並木。
ドラマ「永遠の0」のロケ地にもなりました。



申良平和公園
場所:鹿屋市申良町
有里4831番地3



戦争体験記 (鹿屋市出身 女性 当時9歳)

申良基地の滑走路から飛び上がった飛行機は、我が家の上空をどんどん北の方へ行き、その後志布志湾へ回っていった。この近辺には8歳から20歳くらいの女性が多かったからか、明日沖縄へ出るという特攻隊員がよく遊びに来ていた。女性たちは布切れで人形を作ってあげていて、もらった人形を2、3個ぶら下げた隊員もいた。ある日留守中に実家に兵隊さんが上がって、2人で花札をしていた。投げた札がピタッと止まるのが珍しかった。その二人は夕方には帰っていった。ここの近辺では兵隊さんは時間つぶしに来て、翌日は特攻に出で行った。

鹿屋市平和学習ガイド・調査員連絡会「戦争体験集より」



ガバナーメッセージ

2020-21年度

ガバナー 風呂井 敬 (鹿屋西RC)

ロータリーのちからで、世界各地にきれいな水をもたらしましょう

3月

Mar

水と衛生月間

会長・幹事の皆様、コロナも収束しない中いかがお過ごしでしょうか。今年度も早いもので残り4か月を残すのみとなり、井福ガバナー年度へ向け、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（PETS）そして地区研修・協議会が開催される時期となりました。クラブに於きましても次年度への準備が始まる頃ですが、残された4か月間、年度計画を確認しながら締め括って戴けたらと思っております。

さて3月は水と衛生月間となっております、

3月22日は何の日かご存知でしょうか。1992年12月に国連総会で定められた「世界水の日」であります。水がとても大切であること・きれいで安全な水が使えることの重要性について、世界中の人々と一緒に考える為の日です。また、2014年10月RI理事会は3月を重点分野：「水と衛生月間」としました。地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上等を強調する月間でもあります。きれいな水を利用できることは基本的な人権です。しかし世界には、適切な衛生設備を利用できない人が25億人、安全な飲み水を得られない人が7億4,800万人。さらに毎日1,400人の子どもが、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。このような現状を受け、ロータリーは世界各地できれいな水をもたらすための多くのプロジェクトを実施しています。例えばガーナでは、ロータリーの補助金を活用し、会員が複数の村に20以上の井戸を設置したほか、30の井戸が修復されました。是非RIロータリーショーケース内の「水と衛生」などから情報を探し出し、財団補助金を活用しながら、人道的奉仕活動にチャレンジして戴ければと思います。

3月13日は世界最初のローターアクトクラブが認証された日となっております。1993年、RIはローターアクト創立25周年を記念して、この3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」（World Rotaract Week）と決めました。この1週間には世界中のローターアクトやロータリアンによって記念行事やプロジェクトが行われ、ローターアクトクラブと提唱ロータリークラブが協力して、地域社会でローターアクトを推進する絶好の機会となります。

昨年12月、辰野克彦RI理事招集のもと、ロータリーの未来形成に関する報告及び意見交換会がオンラインにて開催されました。計画の内容は①現在世界に存在する34ゾーンはそのままに、言語や文化等によって地域（リージョン）の区分けを導入、日本は全体で1つの地域とする。②ロータリアンと同等の地位となるローターアクトクラブを加え、日本国内を102のセクションのクラブ群に分割する。③①を統括する地域カウンシルを1名、クラブの選挙で選出、その任期は3年。また②のセクションを統括するセクションリーダーを設置し、その任期は2年。地区及びガバナー制度を廃止し、その代わりに上記の体制を設けるといふ事です。組織規程の変更となりますので、RI理事会は2022年規定審議会に制定案として提出する予定です。もし採択となった場合、一定期間パイロット地区によるテスト運用を実施し、正式に全世界に導入されるのは10年後の2030年とのことです。現時点（2021年2月）では情報が不足しておりますので、今後のRIからの発信に注目する必要があります。これに関連して、去る2月3日にJoho Hewko RI事務総長、Tom Thorfinnson CSOと辰野RI理事の3人で、ロータリー未来形成（SRF）に関する会合が持たれました。SRF委員会は、各RI理事と個々に話し合い、委員会内でも協議を重ね①ガバナーという名称は残す。②ローターアクトはロータリアンと同じ立場とはしない。③パイロット地域は8つではなく1つか2つにする。④地域カウンシルの権限を明確にする等、まだ1年間位かけて再検討することになったとの事でありました。

最後になりましたが、これから本年度末までの4ヶ月間は、当初の方針をもう一度振り返る大切な時期となります。次年度への引継ぎをしっかりととして戴き、有終の美を飾って戴きたいと願っております。



クラブ管理運営部門からみた、クラブが今なすべきこと。



クラブ管理運営部門
部門長 古木 圭介
(鹿児島西RC)

コロナ禍の今だからこそ Family Spirits

クラブ管理運営部門からみた、クラブが今なすべきこと。

地区はあくまでサポート役であり、それぞれのクラブが主役です。

コロナ禍の今、クラブ例会やクラブリーダー育成の為の研修が中止になっていますが、こういう時だからこそクラブ内の結束、すなわち家族の精神「Family Spirits」が求められています。今回はクラブ管理運営部門長の古木氏にインタビューをおこない、どうすればロータリアンはコロナを乗り越え、クラブをさらに活性化できるかについて探りました。

ホルガー・クナーク2020-21年度 RI会長テーマ：「ロータリーは機会の扉を開く」

風呂井敬ガバナー地区スローガン：「不易流行・ロータリーの基本を堅持し、変化に適応するクラブを」

原点回帰

コロナは、ロータリーの役割や課題をあぶりだし、存在意義を見つめなおす機会を作ってくれました。クラブ運営について迷ったら、今だからこそ原点に立ち返って考えることが大切です。

親睦

ポールハリスの原点は、仲間同士を助け合うことから始まりました。コロナ禍にあっても、親睦と相互扶助により、まずは退会者を出さない事が最優先事項です。

奉仕

ロータリーの原点は、劣悪なシカゴの衛生環境にあって公衆トイレを作ったように、職業奉仕と社会奉仕にあります。「奉仕の精神」でコロナ禍の世界を救いましょう。

Family Spirits

コロナ禍と貧困・紛争を乗り越え、ロータリーの目指す世界平和を実現するには、家族への愛、社員への愛、社会への関心と貢献（愛）、世界への関心と貢献（愛）が求められます。

Family Spiritsを胸に、地域社会や世界に貢献するための目標となるのが、現在国連が提唱し、世界中の企業・行政・教育機関で取り上げられるSDGsです。

【SDGs=Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標】

この目標は、ロータリーの5大奉仕や重点分野とともに、各クラブが戦略計画を立ててテーマを選択し、奉仕活動をおこなううえでの具体的な指標となるでしょう。



SDGsとは、国連の持続可能な開発のための国際目標であり、17のグローバル目標と169のターゲットからなる。2015年9月の国連総会で採択された『我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ』と題する成果文書で示された2030年に向けた具体的な行動指針である。





■地域平和&世界平和 実現させるために大切なこととは…

国際化への対応

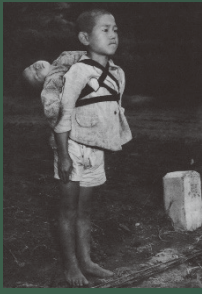
国際奉仕のロータリーは世界中の仲間と繋がることにより、SDGsに掲げるテーマの中から、世界各地の課題を見つけることができます。私たちはロータリアンだからこそ世界を変える力が備わっています。

情報化への対応

RIテーマやビジョン、地区ガバナーのスローガンを念頭に、世界やロータリーにおける正しく質の高い情報を、地区→各部門・委員会→各クラブ会員へと周知することが求められます。

人材育成

クラブ会員にロータリーを学ぶ機会を積極的に提供しましょう。RLIへの参加促進と、クラブ内での学習会の企画が求められます。そして青少年部門において若者たちと積極的に関わることが大切です。



左の写真は終戦直後、命を落とした妹の遺体を背負い、火葬の順番を待つ少年を写したものです。ユニセフの分析によると、コロナ禍の経済危機により、世界中の貧困の子供が8600万人増加する恐れがあるとしています。南アジア、アフリカそしてヨーロッパでさえも貧困が深刻な問題になっており、やがて貧困は犯罪や紛争の火種にもなります。兄妹の写真を教訓に「日本も同じ境遇になる日がくるかもしれない」という危機感を持ち、歴史の悲劇を繰り返さないように、それぞれのクラブ、そして個々のロータリアンが行動を起こすときが今ここに来ているのです。

■それでは具体的に、「クラブ運営に必要なこと」を述べて参ります。

クラブ奉仕の充実

クラブ会長・幹事・会計・SAA・親睦・出席・プログラム委員が積極的に学び、心一つにしてクラブを盛りあげ、**楽しく充実した質の高い例会を開催し**、奉仕の心を実践できるクラブにすることが大切です。

クラブ戦略計画の推進

長期的なクラブの方向性を見出す為に、**クラブの戦略計画を早急に確立**しましょう。戦略計画の立て方については、成功・実現させているクラブを卓話などに招いて、アドバイスをもらいましょう。

クラブリーダー養成研修

「クラブ奉仕」を活性化させるためには、クラブの会長・幹事をはじめとしたクラブリーダー達が、**常に最新のロータリーの情報を深く正しく知る**必要があります。そのための機会を作るのがクラブリーダー養成研修です。

CLPの充実

クラブはCLPIに基づいて組織しましょう。地区はDLPで組織されている為、CLPIに基づくクラブは地区と親密で適切な連携を図ることができます。地区はクラブのサポーターにすぎません。**主役であるクラブは、CLPIによる機能的で分かりやすい運営を心掛けてください。**

RLIへの積極的な参加

クラブリーダーを養成するにあたり、クラブはRLIへの積極的な参加を促しましょう。ロータリーは各地域における資質の高いリーダーたちが集まる団体です。世界を変える行動人になる為に、**RLIへの積極的な参加により、ロータリーを深く知り、考え、地区内でたくさんの仲間を作りましょう。**

クラブ運営に、強力なリーダーシップを！

現在の苦しいコロナ禍にあって、「ロータリーとは何か？」をじっくりと再考して、クラブをよりよい方向に導くチャンスが与えられている今だからこそ、クラブ運営には強力なリーダーシップが必要です。それには会員の学びと親睦を促して、「ロータリーをやめたくない」クラブづくりを心掛けることが大切です。会員同士が手を差し伸べてお互いを守ってください。120年前に設立したロータリーの原点をもう一度見つめなおしましょう。そして大きな変化にも耐えうる力強いクラブにしてください。それこそが風呂井ガバナーが提唱する「不易流行」の実践です。



ロータリーリーダーシップ研究会に参加しましょう。



RLI委員会 委員長
山下 皓三 PG
(鹿児島西RC)

声を大にして伝えたい「RLIって、素晴らしい！」

RLI=「ロータリーリーダーシップ研究会」に参加しましょう。

「RLI(アールエルアイ)って何ですか?」新入会員からこう聞かれた時、先輩の皆様はきちんと説明することが出来ますか?今回はRLIの目的やその魅力について、一から分かりやすくご説明いたします。新入会員の方・入会まもないロータリアンの方も必見です。

「RLI」って、何ですか?



RLIをひとことと言えば、「ロータリーを語ろう会」です。8名程度を一組にして、ディスカッション形式で参加者たちがロータリーへの想いをそれぞれ率直に語り合います。皆が同じ目線に立って意見を述べ合い、それぞれのクラブやロータリアンには様々な考え方があることを知る、いわばクラブを超えた「ロータリアンの出会いの場」です。

具体的にどういう事をするの?

RLIは、パートⅠ～パートⅢ(それぞれ丸1日)を、1年かけて通します。初心者も経験者も、どのパートから受講されても結構です。それぞれのパートにはテーマが設定されており、テーマに沿ってディスカッションをおこないます。受講者には受講前に資料が配布されますので、それにひととおり目を通してからRLIにご参加頂くようになっています。

RLIの、どこが素晴らしいの?

RLIの素晴らしいところは、「たくさんの人と、様々な考え方」を短時間で手取り早く知ることが出来ることです。各パートの1日のうちでは、6つのセッションが行われますが、そのつど席替えを行うため、ロータリアンとアイデアに沢山出会う機会があります。これまでクラブがメインであった交際の範囲は、地区へと一気に広がるでしょう。

受講前に勉強しないとイケないの?

「ロータリーの事を勉強しなければならない」と身構えるのではなく、まずは気軽にRLIに参加してみましょう。ロータリーの学びは先輩・後輩関係なく一生続きますが、まずは色々な人と出会い、そこには様々な意見・考え方があることを知ることで、ロータリーやロータリアンに対してより興味が湧くことでしょう。興味が深まれば、自ずと理解が深まります。

新入会員が参加してもいいの?

もちろん新入会員・大歓迎です。RLIは、ロータリアンの多様性を体験することにより、ロータリーに深く興味を持っていただくという機会です。分からないことは「分かりません」で結構です。その場で質問しましょう。あれこれ考えるよりも先に、少しの勇気とともにRLIに参加してください。

一回受講したらもう終わり?

いいえ。ロータリーには常にたくさんのお会いがあり、ロータリーの学びに終わりはありません。常に若くて優秀なロータリアンたちが入会しますし、RIからは最新の時代の先駆けとなる情報がもたらされます。RLIの受講が終了したら、今度はディスカッションのリーダーとして活躍しましょう。

RLIの受講が終わったら、今度は「ディスカッションリーダー(DL)」になりましょう。

「DL」って、何ですか?



DLとは、8名程度でディスカッションを行う時の、リーダー(進行役・まとめ役)の事を言います。リーダーといっても、上の立場から受講生の方々を指導するものではありません。受講生たちがロータリーへの想いを平等に、そして素直に述べる事が出来るよう、交通整理をする役目を担っています。あらゆる議論が受講生にとって心地よく、楽しく、そして実りあるものにするためのコーディネーターです。

DLになると、良い事あるの?

DLはディスカッションの交通整理をおこなう中で、沢山のロータリアンと出会い、新しいアイデアを聞く機会が与えられます。ディスカッションのリーダーでありながら、受講生と共に成長することができます。RLI開催の度にリーダーを担うことで、「ロータリーとは何か」ということを常に見つめる事が出来るでしょう。RLIをパートⅢまで受講し、DLの為の研修を受ければ、DLになることができます。

本来はロータリアンであれば、どなたでも何時でもRLIにご参加頂けますが、新型コロナウイルスの影響が収束するまでは、RLIが開催されたとしても「密」を避ける目的で受講者を限定させていただく場合がございます。



「RLI、おすすめします。」 参加者たちの声



塚田 正徳 さん
(宮崎RC)

「塚田さん、RLIを受けて下さい」と言われ、研修を受けるのがあまり好きでない私は受講することに少々のためらいがありました。研修会場が近いこと、その日はスケジュールも空いていたので「まあいいか」と受け身の感じで受講することにしました。研修は3回に分かれていてどの研修から受講してもいいとのこと。最初の研修は、パートⅡから始めることになりました。事前にテキストをいただき、読みながら最初に感じたことは、各セクションのテーマをDL(ディスカッションリーダー)は、どうまとめていくのか大変興味を感じました。そして研修当日、時間割や参加者名簿を見ると、1クラスが10名前後で組織されており、所属クラブも偏りなく構成されていました。いざ研修を受けると、ロータリーの研修のほとんどが一方通行でただただ受講者はテーマに沿って聞くだけの研修が多い中、RLIは研修と言うよりも、「テーマに沿ってお互いのロータリーに対する想いを話す機会場の場なのだ」と感じました。



RLIのディスカッション



8名程度一組で行われます

RLIのすばらしいところは、RIの考えと関係なくロータリーへの想いをディスカッションできる事、他クラブの方々との情報交換ができる事、一方通行の研修ではなくロータリアンとしての自分自身を考えるいい機会だと思いました。その後4年かけてパートⅠとパートⅢを受講し、令和元年研修を終了。DLの皆様方には大変お世話になりました。最後に未受講の方がおられましたら是非参加されることをお勧めします。研修嫌いの私が、楽しく研修終了できましたので。



野田 真由美 さん
(枕崎RC)

中山 留美 さん
(枕崎RC)

2018年第6期、パートⅡよりの受講です。枕崎RCはその当時RLIへの参加に消極的で、私が受講したきっかけも会長という役職の使命感と、当時入会2ヶ月ながら『受講してみたい!』という中山会員(写真右隣)の引率のつもりでの受講でした。朝から夕方までびっしり詰まったセッションに不安と緊張を感じつつも、各クラブの現状や課題、ロータリーをこれから体感しようとする新入会員の疑問、それに対して諸先輩方からのアドバイスや貴重な経験を伺えるというRLIは、ロータリーを知り、ロータリアン同士を繋ぎ、絆を強固にする為の素晴らしい場なのだと感じています。まだまだ未熟者の私がDL研修まで受講という思わぬ展開ですが、このコロナ禍を乗り越え、再びロータリアンの皆様とRLIにて笑顔でお会いできる事を祈るばかりです。

私は、RCに入会して2ヶ月でRLIに参加しました。入会前は仕事場と自宅とを行き来するだけで、ほとんど異業種の方々とは接する機会もなく、RC自体を理解していない状態でしたが、当時の会長、野田会員よりお話を頂き『ロータリーを学ぶいい機会だ!』と思い参加させて頂きました。初めは分からないことばかりで、只々皆さんのお話を聞いているだけで楽しく、一日の研修もあっという間に終わり、『RLIはロータリーを学ぶ一番の近道かな』と思い、是非次の研修も参加したいと、あっという間にDL研修まで受講させて頂きました。RLIは他クラブとの情報・意見交換の場であり、異業種の方の意見や考え方にはとても興味が湧きます。RLIに参加したことで一番に良かった事は、沢山のご縁が広がったことです。また参加して考える力・学ぶ楽しさを知りました。そしてロータリーがさらに楽しくなりました。私にとってRLIとは、人と人をつなぐ大切なワクワクする場所です。



NPO法人犬猫と共生できる社会をめざす会鹿児島
代表 杉木 和子

シリーズ 活動あれこれ 「犬猫との共生を目指して」

鹿児島中央ロータリークラブ 「RCC」 動物愛護活動

鹿児島中央ロータリークラブは、NPO法人「犬猫と共生できる社会をめざす会 鹿児島」のスポンサークラブであり、動物愛護を推進しています。現代では児童虐待が大きな社会問題となっておりますが、児童虐待と動物虐待は大きな関連性があると言われており、「動物虐待者は、動物虐待歴のない人に比べ、人に対する暴力犯罪を犯す確率が5倍高く、また窃盗罪を犯す可能性は4倍高い(※)」という研究結果もあります。動物愛護活動は、動物をいたわりのみならず、人間と動物が共生して「やさしい社会」を築くうえでの大切な奉仕活動であることを踏まえて、当NPO法人代表の杉木和子氏に、活動内容や鹿児島中央RCからの支援についての取材をおこないました。

(※1997年マサチューセッツ動物虐待防止協会と米国ノースイースタン大学の研究結果)



スローガン 動物愛護の精神に則り“人と犬猫がパートナーとして共生していけるやさしい社会・捨犬・捨猫のいない地域社会”の実現をめざしましょう。

活動の目的 長い人間の歴史の中で常に傍らにいて、さまざまな恩恵を与えてくれた犬や猫達。しかし今社会の変革や人間の身勝手のため、多くの犬や猫達が苦しんでいます。そしてそんな社会が人間自身をも不幸にすることが明らかになっています。そこで、彼らともう一度より良い関係を持ち、共に生きていける社会の実現をめざして私達はこの会を発足致しました。

人間にもっとも身近な動物である「犬と猫」が平和に安全に暮らせる社会は、きっと「人にも優しい」はず。

ロータリーとの出会い 私たちは平成11年に想いを同じくする女性数名で任意団体「動物の命を守る会」を立ち上げ、そして結成10年目にして現在の「NPO法人犬猫と共生できる社会をめざす会 鹿児島」として活動を本格化させました。この活動に理解を示してくださる西本願寺の別院に私たちのポスターを掲示させて頂いたところ、鹿児島中央RCの海江田順三郎様がポスターに目をとめてくださり、「小さい命を守る活動はやさしい社会づくりに欠かせぬこと。クラブをあげて活動を支援したい。」という温かいお言葉をかけてくださったことが、鹿児島中央RCの「RCC」活動としてサポートを頂くきっかけとなりました。

ロータリーからのご支援 鹿児島中央RCの皆様からは様々なかたちで活動のご支援を頂いております。▶メインの活動となる「犬猫の里親を探す譲渡会」には、数名のロータリアンの方がその様子を見守ってくださり、スマイル募金を頂いたりしています。過去にはロータリアンの方に猫の里親になって頂いたこともありました。譲渡会へのご参加はロータリーの例会出席のメイクアップ対象にもなっているそうです。▶私たちは活動の資金集めとしてチャリティーカレンダーを作成しておりますが、ロータリアンの皆様は毎年120部ほどカレンダーを買ってくださいます。▶ロータリアンの皆様からは、ペットマンション設計や猫のご近所トラブルについての相談を頂いたこともありました。私たちが催し物を企画する際は、ロータリアンの皆様が前もって他団体に話を通してくださることもあります。▶私たちはロータリアンの皆様との定期的な例会はおこなっておりませんが、その代わりに「譲渡会報告」という報告書にてロータリーの皆様に活動報告をおこないます。私たちは時折ロータリークラブの例会に招かれて、卓話にて活動の報告をさせて頂くこともあります。そして年度活動報告・会計報告がおこなわれる私どもNPO法人の年次総会にはロータリアン数名の方に出席して頂いております。



小さい生命との共生 活動の成果

①犬猫と共生するため正しい知識の普及を図っています。飼い主のマナー及び飼育のための知識の向上に努めます。望まれない「命」の誕生防止のため、避妊・去勢の啓発及びその実施・助成をしています。

▶これまでに会で行った**不妊手術数=13,536匹**です。

②犬猫譲渡会を定期的に開催しています。

▶これまでに**飼主が決まった犬の数=875匹、猫の数=4066匹**です。(2021年2月5日時点)

③「動物の愛護及び管理に関する法律」を実効あるものとするための活動を行っています。

④行政や関係諸機関と連携しての活動や提言を行っています。



飼い主探しの会



里親探しの活動 私たちは月に最低3回程度の頻度で、犬猫の里親を探す譲渡会をおこなっており、諸事情により犬や猫を飼えなくなったご家庭と、新たにペットを飼うことを希望されているご家庭を繋いでいます。基本的に犬や猫は譲渡会の当日に仮に引き渡しますが、まずはペット希望のご家庭に1週間ペットを「ホームステイ」させる形をとり、その後その家庭は預かったペットを飼えるかどうかの判断をします。(その時点で判断できない場合は、ホームステイ期間を延長することができます。) そのご家庭がペットを飼えると判断した場合は、「里子証明書」を発行し、そのペットに新しい名前が付けられ、その時点で正式な引き渡しがおこなわれます。

■引き渡しの際に一番大切なことは、そのペットに避妊・去勢手術を受けさせる約束をすることです。まず引き渡しの際に新しいご家庭から預り金を頂いて、後日ペットに手術を受けさせたときに発行される「獣医師の証明書」をそのご家庭から提示して頂いた時点で、預り金を返却するという仕組みになっています。

不妊手術への啓発と助成 動物と人間が幸せに共生するうえでのもう一つの大切な活動は、不妊手術への啓発と助成です。具体的には各地域の野良猫たちにTNR活動(※)を施しています。

※TNR活動(■Trap→野良猫捕獲 ■Neutew→不妊手術 ■Retern→猫を元の場所に戻す)

不妊手術を施す猫の耳には、手術中に小さく「Vカット」を入れることで、手術が済んでいることが一目で分かるようにしています。この活動を繰り返して野良猫たちの頭数を減らすことが、野良猫のご近所トラブルや動物たちへの虐待防止、さらには保健所で処分される頭数の減少に繋がります。この活動は離島を含む県内で展開しており、ときおり多頭飼育崩壊から動物たちを救うケースもあります。このTNR活動を継続するために、不妊手術の依頼主に費用を助成したり、この活動に理解を示してくださる獣医師の皆様のご協力により、不妊手術を割安で手術して頂いたりしています。さらに定期的に「しっぽのある天使達犬猫写真展」を開催したり、動物たちのカレンダーを販売して、経費を除く収益金を活動に充てることで、TNR活動への啓発と助成をおこなっています。この活動の甲斐もあり、屋久島町からは「保健所に持ち込まれる猫が激減した」「道路で轢かれる猫を見なくなった」との評価をいただいております。県本土においても同様の成果が得られ始めています。



これからもこれらの活動を継続しておこなう事が、犬猫と共生できる社会に繋がり、結果として社会の弱い立場である子供や女性が安心して生活できる地域社会の醸成にも寄与すると考えております。



❖クラブ活動報告

西都RC

院内クラスターが発生した病院に、励ましのメッセージカードを添えて、どら焼きを送りました。

2021年1月21日
都城市郡医師会病院

宮崎県でもコロナウイルスが猛威を振るう中、都城市で中核となる医療施設・都城市郡医師会病院の先生から1通のメールが届きました。その内容は「医療現場はまさに戦場であり、職員達は使命感のみで働いています。支援を受けたいが方法がわかりません。」この病院では宮崎県で初の院内クラスターが発生したのです。メールの内容から危機感を感じ、その日のうちにクラブ会長・幹事で打ち合わせを行い、翌日にはzoomを利用して理事会を開催し、病院職員の方々へ心のコもった迅速な支援をすることを決定しました。後日zoomのクラブ例会にてクラブ会員全員へ支援の内容を説明・賛同を得て、西都市の和菓子店『水野屋』の【どら焼二個セット】500個を贈呈致しました。

どら焼にはクラブ会員による手書きの心のこもったメッセージカードを添えました。

贈呈式にはお忙しい中、副院長始めコロナ病棟の看護部長など、多数の病院関係者の方々にご出席頂きました。のちに聞いた話によると、私たちの書いたメッセージを読んで、涙を流された職員様もおられたとの事でした。コロナ禍で活動が難しいなか、zoom例会でスピーディーに動けたことは今後の活動のヒントになりました。また新入会員の方々にはロータリークラブの活動を少しでも身近に感じてもらえたものと思っております。



どら焼きが和菓子屋さんを出発



都城市郡医師会病院



どら焼きが入った段ボール10箱が病院へ



副院長のお出迎え



中野会長から看護師様方へ

鹿児島RC

児童養護施設にサンタクロースがやってきた。
❖地区補助金事業「薩摩の偉人に学ぶツアー」中止変更

2020年12月23日
児童養護施設 仁風学園

コロナ禍の中、不自由な生活を強いられている現状で、子ども達と一緒に巡る「薩摩の偉人に学ぶツアー」は中止となりましたが、養護施設の子も達がクリスマスは笑顔で満たされる一日になればと思い、子ども達にプレゼントを送り届けました。

寄贈品は、郷土の歴史にまつわる書籍、かるた、DVD、閲覧用モニターとプレーヤーです。

式典は感染対策による人数制限があった為、児童全員に会うことは出来ませんでしたが、中には、親御さんからクリスマスプレゼントをもらったことがないお子様もおられたようで、施設長様からは「子ども達全員、大変楽しみにしていました。」と喜びの声を頂きました。

“子ども達にとってのクリスマスは、特別で素敵な日でなければなりません。”当クラブ会員から児童一人ひとりに宛てた「クリスマス応援メッセージ」を添えることで、心のこもったプレゼント贈呈となりました。クラブ会員がサンタクロースの衣装を着けての贈呈は、初めてサンタを見たお子様もおられ、子ども達にとっても喜んでもらえました。

微力ながらも児童養護施設のお子様方の幸せを願う事業が実現できました事を大変有難く感じております。



鹿児島サザンウインドRC

深まる秋を満喫して、親睦もいっそう深まりました。

2020年11月8日：甑岳登山
2020年11月12日：みかん狩り・乗馬体験

このご時世制約事が多い中、当クラブは自然の中で過ごすアウトドアな親睦行事を開催しました。

11月8日(日):山の紅葉を楽しみながら、頂上到着の爽快感は最高でした。下山後白鳥温泉で汗を流し、身も心もホカホカで帰路につきました。

11月12日(木):当クラブ会員が所有するみかん園にお邪魔してのみかん狩り。最高の秋空の下、沢山の果実をつけた木をみて興奮気味の参加者。一本の木を丸裸にした人もおり、ワイワイガヤガヤ楽しみました。そのあと、隣接する乗馬施設での乗馬体験をし、青空の下で食べるお弁当は最高でした。遠足気分楽しいひと時でした。



甑岳



みかん狩り



乗馬体験



◆クラブ活動報告

志布志RC

志布志ロータリークラブ 創立40周年記念事業報告

志布志ロータリークラブは1981年1月6日に串良ロータリークラブをスポンサークラブとして発足しました。現在は、会員数24名で活動しております。

2019-20年度に創立40周年を迎えるにあたって、4月18日に開催予定でありました記念式典および祝賀パーティと記念講演は、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大により誠に残念ではありましたが中止を余儀なくされてしまいました。(4月7日に7都府県、その後4月16日に全国に緊急事態宣言が発出された)

このような状況下ではありましたが、何とか記念事業だけは行おうと、以下の事業を行いました。

- ①2021年1月1日より志布志市役所本庁舎移転に伴い、案内看板を国道220号市役所本庁下の交差点に設置。
- ②志布志港フェリーターミナル入口にウェルカム看板の設置。
- ③ロータリー財団へ、10万円寄付。
- ④米山記念奨学会へ、10万円寄付。
- ⑤志布志子ども食堂へ、活動資金として10万円寄付。

この度、創立40周年という節目を迎え志布志ロータリークラブは今後も会員一人ひとりが、ロータリーの精神に基づいて行動し、地域の発展に貢献していけるよう精進して参ります。コロナ禍で会員増強はおろか例会さえも難しい時期ではありますが、感染拡大防止に留意しながら時代に合った新しい形での活動の仕方、地域とロータリークラブの関わり方や在り方を模索し、50年、60年と継続していけるクラブを作っていけるようメンバー全員で手を取り合って元気に頑張る参ります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



フェリーターミナル入口の看板



志布志市役所の案内看板

国分RC

国分中央高校で模擬面接をおこないました。

2020年8月27日
国分中央高校模擬面接

毎年8月に開催される「国分中央高校模擬面接」。平成16年から始まり、今年で早17年目となります。

この事業を始めたのは、当時のクラブ会長、川畑勝志です。当初は50名程度の受講者でしたが、今では就職希望者の9割以上、100名程度の生徒さん達が参加されます。私(報告者)はこの事業に携わってから、5年ほどになります。あくまで個人的な感想ですが、感じたことがいくつかございます。

①学校サイドの積極性

イベント的な活動で、皆さん儀礼的に参加しているのかと思ったら…

私たち国分RCのメンバーもそうですが、国分中央高校の先生や生徒さん達の側も大変積極的に、そして真剣に取り組んでおられ、主催者の私たちは「若者たちの未来づくりに貢献しているんだな」という実感が湧いてきます。

②地元企業の会長・社長・管理職が面接官

同高等学校に求人を出されている会社の社長・管理職の方々も模擬面接官として参加され、実戦さながらの臨場感溢れる中での実施は、生徒さん達にとっても参考になり勉強にもなる機会ではないでしょうか。

以上のようなことから、「模擬面接」は非常に有意義な活動であると確信しています。又このような活動はロータリーにおける職業奉仕の強みを生かしたものであり、今後も継続していけるよう、会員一同努力して参ります。金銭的奉仕の社会活動も必要ですが、金銭に頼らずロータリアンの力量と才覚によって若者たちや地域社会に貢献できる事業もまたロータリーの「奉仕の心」の実践であると感じました!!



模擬面接の様子



ミーティングの様子

1月 入会報告

ご入会おめでとうございます。

有川 亨(串木野RC) | 青木 憲治(出水RC) | 小松 秀亮(国分RC) | 向井 周一(奄美中央RC)

1月 退会報告

おつかれさまでした。

荒武 治実(延岡RC) | マイケル・インディ(宮崎西RC) | 坂本 弘史(宮崎中央RC) | 篠崎 和敏(鹿児島南RC)
 峯 敏絵(宮崎北RC) | 黒木 常義(宮崎中央RC) | 三浦 一洋(都城RC) | 上野 智博(志布志みなとRC)
 吉田 昌史(延岡RC) | 長友 久人(宮崎中央RC) | 橋口 隆二(指宿RC)

物故会員

謹んでご冥福をお祈りいたします。

氏名	クラブ名	享年	ご逝去日	ロータリー歴
高尾野 勇輝	国分中央RC	41	R3.1.16	3



もっと知っとこ RLI



一人ひとりのリーダーシップを育む、それがRLIです。 RLIの目的

良い指導者のいるクラブでは価値あるプロジェクトに多くの会員が関わり、ロータリアンとしての充実感を体験して、質の高い例会を実践しています。結果として会員を育て、会員基盤を維持し、退会防止に繋がっています。

RLIを受講した会員が多いクラブほど、そのクラブは活性化するといわれています。RLIはトップダウンの縦型指導ではなく、同じ目線での横型のリーダーシップを育みます。すなわち受講者たちはロータリーへの思いを平等に自由に語り合うことで、ロータリーへの知識とモチベーションは確実に高まっています。

RLIは、アメリカ・ニュージャージー州から始まりました。 RLIの歴史

RLIは、1992年アメリカ・ニュージャージー州（第7510地区）で、デビット・リンネット元RI理事の提案で始められました。2001年の国際協議会のスピーチでRLIプログラムの話題が取り上げられ、指導力育成の成功談としてRIウェブサイトに掲載されると共に、2002年3月にはRIニュース・バスケットの記事になりました。その後RLIはロータリアンのリーダーシップを啓発する「草の根活動」として自然発生的に全世界へと発展していき、現在では世界の80%近い地区が参加する「多地区合同プログラム」です。日本では、2008年6月に南園義一委員長を中心としてRLI日本支部が発足しました。初期には第2750地区（東京）や第2830地区（八戸）でセミナーを開催しましたが、その後第2710地区（広島）第2770地区（埼玉）第2650地区（京都）第2640地区（大阪）などにも広がり、2020年現在日本支部では、34地区中24地区が参加しており今年中には3地区が参加予定です。

RLIは、ワークショップ形式の、受講者全員が主体的に関わる研修です。 RLIの特徴

RLIの特徴は、研修がワークショップ形式（ディスカッション）で進められることであり、他クラブのロータリアンとの出会いと情報交換の場です。受講者であるロータリアン一人一人がロータリーについて色々な角度から考え、新たな気付きを得る機会です。そこで受講者は色々なクラブを持つ多様性を認め、自クラブを客観的に見つめることで、クラブの新たな可能性を見出すことができるのです。

ディスカッションリーダー（DL）が、受講者たちを温かく見守ります。 DLの役割

ディスカッションリーダー（DL）の役割は、①議論の流れをスムーズにし、②交通整理をおこない、③活発な発言を促します。DLは受講者全員が同じ目線で意見を交わすことが出来るように、ディスカッションを中立公平な立場で温かく見守ります。グループの受講者が意見を述べる時間を平等に区切ったり、グループ内で意見が出ない時は適宜発言を促したりします。DLは何かを指導するのではなく、受講者の意見や質問に対し、受講者同士で意見を述べあうことをサポートします。このように議論のまとめ役としてディスカッションにかかわることで、DLもまたロータリーへの関心と理解がさらに深まるのです。

熱く語る

想いを述べる

意見を発表する

質問する

共に学ぶ

共に考える



共に「学び→考え→行動する」ロータリアンを育む。それがRLIです。

お知らせ

既に配布しましたガバナー月信2月号（紙面版）に一部誤りがございました。

○P3に掲載の宮崎アカデミーRC認証状伝達式の文章中、親クラブが、
誤）宮崎RC → 正）宮崎中央RC・宮崎南RC

○P6～7に掲載の「ガバナー公式訪問終了の御礼」の中の一覧表のうち、

・鹿児島市内クラブの会員数（男性・女性・合計）

・米山奨学生の世話クラブ・カウンセラーで、

誤）宮崎西（長嶺貴臣） → 正）宮崎北（長嶺貴臣・柳川昌理）

以上の通り訂正いたしますと共に、深くお詫び申し上げます。

なお、地区ホームページに掲載してあります月信2月号のWEB閲覧用、紙面プリント用は修正してございます。

2021-22年度RI会長 シェカール・メーター氏のテーマ講演



暮仕しよう みんなの人生を豊かにするために



動画▶



◀PDF



2020-21年度
国際ロータリー第2730地区

1月クラブ現況報告



クラブ名	例会数	ホームクラブ 出席率	期首(2020/7/1)		当月			7/1基準 会員数増減	MyROTARY 登録率 1/17現在	MyROTARY 登録率 2/18現在		
			会員数	(うち女性)	入会	退会	末日会員数(うち女性)					
宮崎県北部	延岡	1	100.00	77	(8)		2	77	(7)	0	20.25	20.78
	日向	0	-	20	(0)			21	(0)	1	33.33	33.33
	延岡	1	80.70	60	(6)			59	(6)	△1	61.02	61.02
	日向	1	86.36	26	(2)			22	(2)	△4	73.91	73.91
	延岡中央	2	100.00	54	(5)			54	(5)	0	14.81	14.81
	日向中央	0	83.33	7	(1)			7	(1)	0	28.57	28.57
	門川	2	-	8	(0)			8	(0)	0	37.50	37.50
計(7RC)		90.08	252	(22)	0	2	248	(21)	△4	38.48	38.56	
宮崎県中部	宮崎	0	-	92	(4)			103	(5)	11	63.11	63.11
	宮崎西	0	-	102	(6)		1	102	(7)	0	42.72	42.72
	宮崎北	0	-	79	(10)		1	78	(10)	△1	44.87	44.87
	宮崎南	0	-	45	(3)			50	(3)	5	34.00	34.00
	高鍋	1	78.95	35	(2)			40	(3)	5	7.69	7.69
	西都	4	92.19	15	(2)			16	(2)	1	13.33	13.33
	宮崎中央	0	-	50	(5)		3	50	(4)	0	26.42	26.42
	佐土原	0	-	20	(1)			19	(1)	△1	21.05	26.32
	宮崎東	0	-	28	(2)			28	(3)	0	50.00	50.00
	宮崎アカデミー	2	63.95	38	(6)			43	(8)	5	18.60	32.56
計(10RC)		78.36	504	(41)	0	5	529	(46)	25	32.18	34.10	
宮崎県西部	都城	0	-	52	(9)		1	52	(9)	0	9.43	9.43
	小林	0	-	31	(3)			31	(3)	0	22.58	21.88
	都城北	0	-	42	(2)			41	(2)	△1	82.93	82.93
	えびの	0	-	10	(2)			10	(2)	0	50.00	50.00
	都城西	0	-	44	(5)			44	(5)	0	18.18	18.18
	小林中央	0	-	10	(0)			10	(0)	0	20.00	20.00
	都城中央	3	89.74	28	(3)			26	(3)	△2	59.26	61.54
	2730ジャパンカレント	3	85.42	17	(4)			17	(4)	0	94.12	94.12
計(8RC)		87.58	234	(28)	0	1	231	(28)	△3	44.56	44.76	
宮崎県南部	日南	0	-	35	(3)			35	(3)	0	17.14	17.14
	日南中央	2	65.00	13	(3)			13	(3)	0	15.38	15.38
	串間	1	100.00	10	(0)			11	(1)	1	10.00	10.00
	計(3RC)		82.50	58	(6)	0	0	59	(7)	1	14.17	14.17
鹿児島県北部	川内	3	54.90	61	(0)			61	(0)	0	8.20	8.20
	串木野	3	90.48	12	(3)	1		15	(4)	3	20.00	20.00
	出水	2	71.25	38	(5)	1		40	(5)	2	25.00	26.83
	阿久根	0	-	49	(9)			49	(9)	0	24.49	24.49
	大口	2	82.69	27	(1)			27	(1)	0	14.81	14.81
	薩摩川内	3	41.03	27	(2)			27	(2)	0	29.63	29.63
	宮之城	3	70.00	10	(2)			10	(2)	0	40.00	40.00
計(7RC)		68.39	224	(22)	2	0	229	(23)	5	23.16	23.42	
鹿児島県中部	加治木	0	-	26	(1)			27	(2)	1	55.56	55.56
	国分	4	55.92	38	(3)	1		38	(3)	0	15.79	15.79
	霧島	3	44.44	14	(0)			15	(0)	1	35.71	35.71
	国分中央	2	55.56	27	(1)		1	31	(2)	4	18.75	18.75
	始良	0	-	13	(0)			14	(0)	1	23.08	23.08
計(5RC)		51.97	118	(5)	1	1	125	(7)	7	29.78	29.78	
鹿児島県西部	指宿	3	50.67	27	(1)		1	24	(1)	△3	23.08	25.00
	伊集院	0	-	26	(0)			26	(0)	0	11.54	11.54
	加世田	0	-	15	(1)			16	(1)	1	40.00	37.50
	頤娃	1	80.00	15	(0)			15	(0)	0	87.51	87.50
	枕崎	2	63.04	23	(6)			23	(6)	0	43.48	43.48
計(5RC)		64.57	106	(8)	0	1	104	(8)	△2	41.12	41.00	
鹿児島市内A	鹿児島南	3	57.89	37	(6)		1	39	(6)	2	42.50	43.59
	鹿児島西	3	68.11	67	(0)			67	(0)	0	61.19	60.29
	鹿児島城西	2	53.45	29	(4)			30	(4)	1	40.00	40.00
	鹿児島東	2	68.18	21	(3)			22	(4)	1	50.00	50.00
	鹿児島リザンウインド	3	76.52	49	(11)			46	(10)	△3	73.91	73.91
	鹿児島令和	2	70.31	33	(5)			32	(5)	△1	100.00	100.00
計(6RC)		65.74	236	(29)	0	1	236	(29)	0	61.27	61.30	
鹿児島市内B	鹿児島	3	66.85	65	(6)			64	(7)	△1	17.19	17.46
	鹿児島東南	3	53.13	22	(0)			22	(0)	0	9.09	9.09
	鹿児島中央	3	73.85	53	(4)			54	(3)	1	22.22	22.22
	鹿児島西南	2	77.27	11	(1)			11	(1)	0	18.18	18.18
	鹿児島北	3	47.22	28	(2)			26	(2)	△2	32.14	34.62
	鹿児島大学アカデミー	1	64.86	37	(7)			37	(7)	0	51.35	51.35
計(6RC)		63.86	216	(20)	0	0	214	(20)	△2	25.03	25.49	
鹿児島県東部	鹿屋	0	-	53	(4)			53	(6)	0	41.51	41.51
	串良	1	90.00	32	(3)			31	(3)	△1	22.58	22.58
	鹿屋西	0	-	51	(9)			52	(9)	1	34.62	34.62
	志布志	2	43.18	24	(3)			23	(3)	△1	21.74	21.74
	かのや	0	-	36	(0)			35	(0)	△1	20.00	20.00
	きもつき	0	-	23	(0)			23	(0)	0	17.39	17.39
	南九州大崎	0	-	28	(2)			27	(2)	△1	22.22	22.22
	志布志みなと	3	46.72	42	(4)		1	40	(4)	△2	31.71	32.50
	計(8RC)		59.97	289	(25)	0	1	284	(27)	△5	26.47	26.57
奄美	奄美	3	50.64	52	(8)			52	(7)	0	19.23	19.23
	奄美中央	2	61.02	54	(9)	1		60	(9)	6	6.78	6.67
	奄美瀬戸内	0	-	15	(0)			15	(0)	0	26.67	26.67
	計(3RC)		55.83	121	(17)	1	0	127	(16)	6	17.56	17.52
総計		69.90	2358	(223)	4	12	2386	(232)	28	34.18	34.59	

各クラブ様におかれましては、会員増強とMyROTARY登録率の向上に努めて頂きますよう、お願いいたします。

風の便り

Vol.6No.7(通刊77号)

「私たちロータリアンは、東日本大震災のことをけして忘れません」

3月11日が近づくに連れて、10年前の東日本大震災の関連情報が新聞紙上にも多くなってきたように感じます。10年が一つの区切りとなり、復興支援の現状や被災者の状況などに関心が向けられていることと思われまます。

前76号で「小史 希望の風 ロータリー希望の風奨学金 — 被災者とともに」を発行するとの情報をお届けしましたが、現在印刷中でまもなく完成します。発行に当たっての編集費、印刷費はロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の初代委員長・現顧問の上野 操様（2580 地区 PDG/東京江戸川 RC）より多くのご支援を頂きましたことを、ご報告いたします。

また、ロータリー希望の風奨学金にご支援を頂きました皆様にお届けしたいと思っておりますが、全ての方々にお届けすることはできません。何らかの方法でお届けできないかと検討しておりますので、よろしくご願ひ致します、とお伝えしました。検討の結果、協議会のホームページの「ロータリー希望の風奨学金」に掲示いたしますので、ダウンロードしてご覧頂きますようお願いいたします。

2020年11月～2021年1月 収支計算報告 1月31日現在

		11月実績	12月実績	1月実績
前月繰越金		309,743,959	305,905,925	299,499,894
収入の部	支援金	4,071,161	1,501,951	331,000
	雑収入	265	0	0
収入合計		313,815,385	307,407,876	299,830,894
支出の部	奨学金	7,900,000	7,900,000	7,850,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	9,460	7,982	4,730
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	10,659
支出合計		7,909,460	7,907,982	7,865,389
次月繰越金		305,905,925	299,499,894	291,965,505

※上記の表は、2020年11月～2021年1月の月別の資金変動です。

奨学生の状況(単位：人数)

2021.01.31 現在

年度	現在	継続	新規	再開	復学	退学	休学	留年	停止	卒業
158	157	147	7	4	0	1	0	0	0	0

※2021.11.30時点の奨学生は157名です。12月に1名が追加し、現在157名に奨学金が給付されています。

ロータリー希望の風奨学金

12 月度地区別支援金実績

2570 地区	2 件	211,000 円	2790 地区	2 件	100,000 円
2690 地区	1 件	20,000 円			円

※地区・クラブ名等は「ロータリー希望の風奨学金」のホームページをご覧ください。

ロータリー希望の風奨学金の支援活動をご紹介します

※支援金を振り込まれたときに送っていただく「送金確認書」に書かれたコメントをご紹介します。

2021.01.22 銚子市在住 織田悦子様

コロナウイルスの感染がなかなかおさまりません。事務局皆様のご健勝をお祈りしております。あと 10 年で震災時 0 歳だった遺児たちが 20 歳を迎えます。

それまで何とか：このプログラムが続きますように！！

2021.01.26 2690 地区 米子東ロータリークラブ 小椋 理佳様

頑張ってください。

奨学生のお母さんから年賀状をいただきました。

2021.01.01 奨学生の母親(女子：2021.03 卒業、男子：2023.03 卒業予定)

昨年は色々なことがありましたが、娘は今年度大学を卒業して東京での就職内定をいただき、息子は大学生生活三年目、二年生の時はコロナ禍の中、自分でも途方に暮れた時もあったようですが、今年はどうなことがあろうと二人とも新しい道をすすんでくれると思っています

地区大会事業、周年記念事業、チャリティ活動など、お知らせください。

文責：ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
会長/地葉新司/2010-2011PG/潟上 RC)

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
〒104-0031
東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1 階
国際ロータリー第 2580 地区カバナー事務所内
Tel:03-5250-2050 Fax:03-4586-6393
メール：mail@kibounokaze.com

支援口座（口座名義）

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
千葉銀行 銚子支店 普通 3549340



1月の寄付金傾向

1月分合計額 167,280,064円
累計額 1,032,772,956円 (前年同期比 1,100万円減)

参考 前年度1月分合計額：174,260,080円 累計額：1,043,767,688円

普通寄付金

1月当月 135,576,684円
1月末累計 370,943,900円
(前年度比 ▲1.04%)
(" ▲400万円)
(予算達成率 90.5%)

普通寄付金下期分は1,766クラブ(79%)から納入されました。(昨年度は1,694クラブ)また上期分のご送金をされていないクラブが165クラブありました。コロナ禍で休会中のクラブも多いかと思いますが、これからご送金される場合には、下期分と併せてお送りください。よろしくお願いいたします。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	46/66	70%	2770	53/74	72%
2510	57/70	81%	2780	58/67	87%
2520	44/77	57%	2790	66/82	80%
2530	53/63	84%	2820	46/55	84%
2540	23/42	55%	2840	40/45	89%
2550	31/48	65%	2630	67/74	91%
2560	51/56	91%	2640	45/67	67%
2800	46/49	94%	2650	72/96	75%
2830	33/40	83%	2660	64/80	80%
2570	45/50	90%	2670	63/74	85%
2580	54/70	77%	2680	57/71	80%
2590	51/55	93%	2690	58/65	89%
2600	48/54	89%	2700	47/61	77%
2610	53/64	83%	2710	66/73	90%
2620	51/77	66%	2720	56/75	75%
2750	67/88	76%	2730	47/68	69%
2760	65/84	77%	2740	43/56	77%

合計：納入数 1,766RC

地区ロータリークラブ数 2,236RC

普通寄付納入実績 1月31日現在、当会入金分

特別寄付金

1月当月 31,703,380円
1月末累計 661,829,056円
(前年度比 ▲1.06%)
(" ▲700万円)
(予算達成率 71.9%)

1月末累計額は前年同期比1.06%減、約700万円の減少となりました。1月9日から緊急事態宣言が再発出されたことにより、特別寄付金にも大きな影響が及びました。首都圏の多くのクラブは休会中であることで、寄付金も思うように集めることができない様子です。まずは健康第一にお過ごし下さい。宣言が解除された際には引き続き米山奨学事業へご支援賜りますようお願い申し上げます。

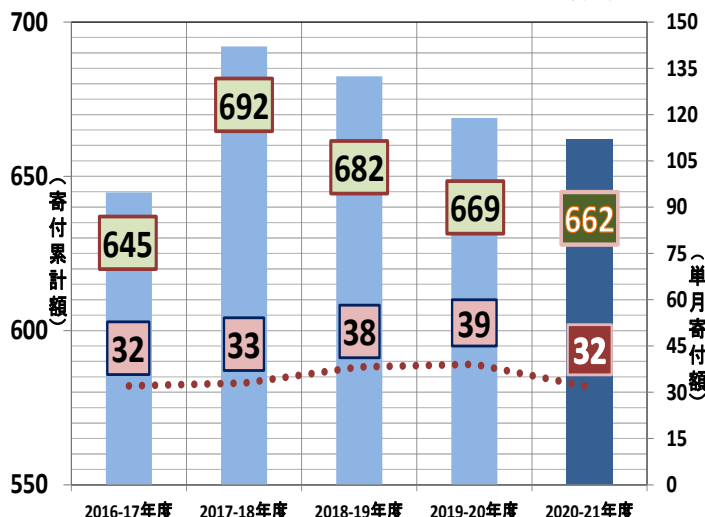
☆ 創立記念寄付 (単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2530	福島	10	2790	柏	30
2580	東京臨海東	20	2690	岡山備南	20
合計		4クラブ			80

年度別特別寄付金比較

(1月累計額及び単月寄付額)

(単位：百万円)





1. 台湾米山学友会が総会を開催

2020年12月5日、台湾米山学友会の年次総会が台北市内で開催され、学友42人のほか、同学友会が支援する日本人奨学生など、総勢50人が集まりました。今回初の試みとしてYouTubeでのライブ配信が行われ、日本在住の米山学友やロータリアンらが見守るなか、阮偉倫さんの巧みな司会で式典がスタートしました。

まず、郭錦堂理事長（1984-86／相模原中RC／台中文心RC創立会長）の挨拶に続き、当会齋藤直美理事長と柚木裕子事務局長、および、韓国・タイ・関西学友会の各会長と、台湾



出身で元関西学友会会長の何玉翠さん^{ホーユーツイ}から寄せられたビデオメッセージが披露されました。

寄付贈呈セレモニーでは、学友3人と台中文心RCが学友会へ寄付をし、感謝状が贈られました。同学友会では2009年から、台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を支援しつづけています。今年度の奨学生6人が会場の中央に立ち、それぞれ流暢な中国語で自己紹介のプレゼンテーションを行い、拍手喝采を受けました。

また、この日は第一期生をはじめとする卒業生も来場し、米山学友との旧交を温めました。

2. 上海で米山学友会総会を開催

中国・上海を拠点とする米山学友会の年次総会が1月16日、上海市内で開かれ、計56人が集まったほか、オンラインで約20人が参加しました。

「同心協力、共創未来」をテーマとした今回の総会では、肖慧潔^{ジョウケイケツ}会長（2008-09／東京白金RC、現：東京米山ロータリーEクラブ2750創立会員）の挨拶につき、当会齋藤直美理事長、柚木裕子事務局長からのビデオメッセージが披露されました。活動・会計報告の後、恒例の表彰式に移りました。今年は、7年連続で会費を納入している学友や、新型コロナウイルス感染拡大時において学友会の支援活動に力を発揮した学友などが選出されました。また、特別賞に輝いたのは学友の長女です。同学友会では、2015年から支援している甘粛省の小学校へのメッセージ集を制作してお



り、そこにぜひ入れてほしいと真っ先に絵を描いて送ってくれたことが受賞理由です。学友会の奉仕活動は次世代の子どもたちにも広がっています。

今年は残念ながら日本からの参加はあ

りませんでした。日本のロータリー100周年バッジを胸に付けた学友も多くみられました。当日ゲストとして参加し、長年同学友会を見守ってきた上海RCの山根基宏会員は、「私は最近、ロータリーとは“何か行動を起こしたい人たちのためのプラットフォーム”だと感じている。米山学友の皆さんは、国内の子どもの教育支援をしている。寄付を募れば、たった半日で目標金額に到達する。活動にアイデアがあり、学び合いの場もある。これはまさに、ロータリー精神の実践そのもの」と、語りました。

3. 寄付金速報 — 2021 年はやや厳しいスタート —

1 月までの寄付金は前年同期と比べて 1.1% 減(普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:1.1%減)、約 1,100 万円の減少となりました。1 月に入金された単月寄付額は直近 5 年間で最も低く、また、7~1 月の累計寄付額においても 2016 年度に次いで低い寄付額でした。緊急事態宣言が再

発出された自治体では例会を休会するクラブが多く、これが大きく影響していると考えられます。大変厳しい状況ではありますが、皆さまにおかれましてはまずは健康にご留意いただき、引き続き当事業へのご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

4. 米山学友を中心とする衛星クラブが誕生！

第 2570 地区(埼玉県)で米山学友を中心とする衛星クラブ、和光 21 幸魂^{さきたま}ロータリー衛星クラブ(スポンサークラブ:和光 RC)が 12 月 21 日付で認証を受け、誕生しました。

衛星クラブとは既存のクラブの中に作られるクラブで、8 人の会員で結成が可能。国内には現在 23 の衛星クラブがあります。衛星クラブ会員はスポンサークラブの正会員ですが、独立して例会を開き、細則や理事会も独自のものとなります。

和光 21 幸魂ロータリー衛星クラブでは創立会員 9 人のうち 6 人が米山学友で、創立議長は同地区米山学友会会長も務める周大亮^{シムウダイリョウ}さん



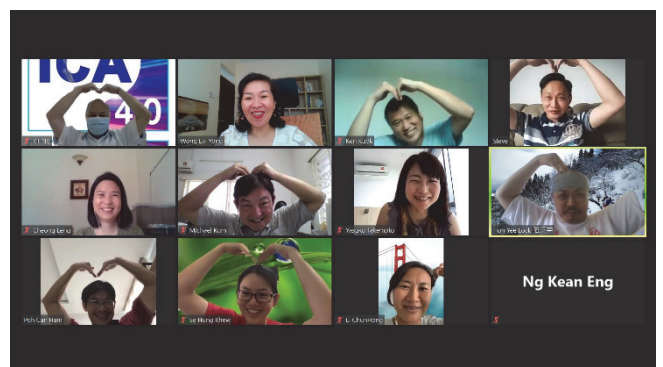
設立に向け Zoom を使って真剣議論

(2011-13/秩父 RC)、幹事は陳伊涵^{チンイハン}さん(2016-18/富士見 RC)です。クラブ名の幸魂は、和光市に掛かる埼玉有数の橋、幸魂大橋に由来しています。2 月 13 日の初例会は、緊急事態宣言下にあるため小規模で実施予定です。

都内でリラクゼーション事業などを展開する周議長は、新型コロナウイルスにより苦しい経営を余儀なくされています。しかしそれでも、「一番大変だった時期に奨学金をいただけたからこそ今の私がある。米山奨学金の醍醐味は、奨学期間が終わった後もつながり続けることができること。つながる形の一つとして、ロータリアンになる道もあるということを含め、後輩たちに自分の背中を見てほしい」と、話します。

5. マレーシア学友会がオンライン勉強会

マレーシア米山学友会では 1 月 24 日、Zoom による勉強会を開き、12 人が参加しました。テーマは、数年前から日本でも注目を集める製造業のデジタル化、「インダストリー 4.0」についてです。講師は、同学友会の副会長であり、この分野のコンサルタントを仕事としているンケアン エンさん(1998-2000/室蘭東 RC)。ンさんは、コロナで打撃を受けている国内製造業の改善に向けて奮闘中です。参加者からは積極的な質疑応答があり、事業協力のアイデアも出



るなど、有意義な勉強会となりました。

台湾国際大会がバーチャル開催となったことに伴い、2021 年 6 月 12 日に予定されていた「出会い in 台湾」は開催見合わせとなりました。今後の開催時期や場所については現在、台湾米山学友会や他の学友会で検討しています。決まり次第、お知らせします。



地区戦略計画推進委員会の紹介

「第3地域ロータリーコーディネーター会議」の参考として、近隣5地区に、戦略計画委員会の常設、委員会規定の制定、毎年検証と次年度への申し送り、構成メンバーの5項目をアンケートでお伺いした結果は、全地区に戦略計画委員会は設置してありましたが、3/5は、規定や毎年の見直しがありませんでした。

私が所属する2700地区も戦略計画委員会の設置は、2016年に組織と規定が整備されたものの、他地区と同様に、構成メンバーが、直近の地区役職者に毎年交代して、RIの新しい情報を共有するメリットはあったものの、デメリットとして、地区の継続計画(5ヶ年計画等の長期計画)の検証と分析による確実な申し送り事項の作成や、ガバナーを経験してから考えつく地区の諸問題等々の分析と提案をするための時間的、地区役職者としての立場等々の問題が見えてきました。

このような問題を解決するために、戦略計画委員会の下部組織として以下のような「地区戦略計画推進委員会」を設置し、戦略計画委員会を支援することで、地区運営の効率が上がっていることを、参考として紹介いたします。(以下抜粋)

目的と任務:

- ・地区戦略計画委員会の下部組織として設置し、戦略計画委員会委員長からの付託を受けて、戦略計画室が検討や審議する事項の資料収集や提言案等を纏め、戦略計画委員会に提出する。

構成員と任期等:

- ・委員会構成メンバーは3名とし、地区運営に詳しい、地区幹事経験者又は地区委員長経験者。
- ・委員の任期は3年を原則として、欠員が生じる場合、地区幹事経験者又は地区委員長経験者から補充する。
- ・委員会の委員長は3名の中から委員長を互選し、委員長任期を3年以内とする。
- ・構成メンバーの他に、顧問として 地区ガバナー経験者1名を置く。

顧問は、戦略計画委員会が推薦する地区ガバナー経験者とし、任期は原則3年とする。

・委員会の会合と場所

委員会は、概ね戦略計画委員会開催の1ヶ月前に開催をするが、戦略計画推進委員会からの開催要望あれば、随時開催して付託に応える。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 安増 惇夫 (宗像RC)



新型コロナウイルスの感染者が日本で最初に報告されたのは、昨年1月15日に中国・武漢からの帰国者でした。それから1年以上も経ちますが、終息が見えずクラブの活動も縮小しています。

しかしコロナ禍にあっても、ロータリークラブは様々な奉仕活動を実施しています。例えば2640地区（和歌山・大阪南部）は世界ポリオデーに高野山真言宗総本山金剛峯寺で「ポリオ根絶と新型コロナ収束」を祈願する法会を開催されました。宗教や宗派を超え、力を合わせて取り組んでいきたいとのメッセージを添えてfacebookで中継し、メディアでも報道されました。また2660地区（大阪北部）は昨年6月に地区内全クラブ協賛のもと、大阪府および大阪府内医療機関・福祉施設に医療用マスク、防護服、フェイスシールド、災害対策用テントを寄贈し、各病院や府庁での贈呈の様子がメディアに取り上げられました。これら大規模なものに限らず、各クラブが各地域のニーズに応える奉仕活動を行い、その報告を地区ウェブサイトに掲載しています。

コロナ禍によって人々の意識は変わったと思います。何処かで誰かのために役にたちたいと思う方が増えたのではないのでしょうか。これこそが新たな奉仕活動に取り込むチャンスです。地区や他団体と共同で奉仕活動に取り組むことでロータリーの公共イメージが高まります。

従来どおりの奉仕活動が困難となった今こそ、クラブはこれまで以上に創造力を働かせ一つの奉仕活動を工夫してください。そして活動について自ら発信し、地域の人々に知ってもらい、参加してもらうことに繋がしましょう。以前から日本のロータリーは他の奉仕団体に比べ、アピールが弱いとも言われています。対外的に発信することは単なるPRではなく情報の交換であり提供です。近隣のクラブの取り組みを自分のクラブに応用すれば新たな奉仕活動が生まれるでしょう。ロータリークラブを知ってもらえれば地域社会から協力のオファーが来るかもしれません。

皆さんの地元での活動がロータリーの名を広めます。そして世界ポリオデーにすべての地区が活動しポリオ根絶を支援すれば、メディアを通じてロータリークラブが世に周知されます。

ロータリアンである皆さんひとりひとりが広報マンになってください。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 片山 勉（大阪東RC）

お知らせ

【2021-22年度 テーマ発表】

カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ(インド、西ベンガル州)に所属する 2021-22 年度 RI 会長シェカール・メータ氏は、ロータリー国際協議会中の 2 月 1 日、次期地区ガバナーに向けて 2021-22 年度の会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために (Serve to Change Lives)」を発表しました。詳細は[こちら](#)



また、ロータリー財団管理委員長エレクト ジョン F. ジャーム氏は、「財団を通じて、ロータリアンは実にさまざまな方法で人びとへの奉仕を行います。私の考えでは、これこそロータリーの最も重要な側面です。そして今、世界はかつてないほどにロータリーを必要としています。ロータリーの勇気、前向きな姿勢、理想主義が求められています。ロータリーがもたらす寛容さ、協力、希望が求められています。あらゆる国の市民が協力し合い、友情の下に活動することで大きな成果が挙げられることを実証できる団体の手本が求められています。」と語りました。

併せて、2021-22 年度のロータリー財団の 3 つの優先事項も発表されました。

- ポリオ根絶
- 2025 年までに恒久基金を 20 億 2500 万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす(包括的なファンドレイジング目標は 4 億 1000 万ドル)
- ロータリーの補助金によってもたされる測定可能なインパクトを高める

詳細は[こちら](#)

シェカール・メータ会長エレクトは、「奉仕するとき、誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かになる」、「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ、奉仕プロジェクトへの積極的な参加を会員に呼びかけています。

[2021-22 年度テーマのロゴと資料](#)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RILEートは、My ROTARYから随時ご確認いただけます。

[My ROTARY RILEート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2021年2月15日現在
アメリカ	\$ 45,273,710
韓国	\$ 14,098,785
日本	\$ 12,307,393

日本の状況

冠名基金数 205

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

AKS会員数 48

PHS会員数 1064

2020-21年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団から2倍の金額の上乗せ含む)
- ・恒久基金:8,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

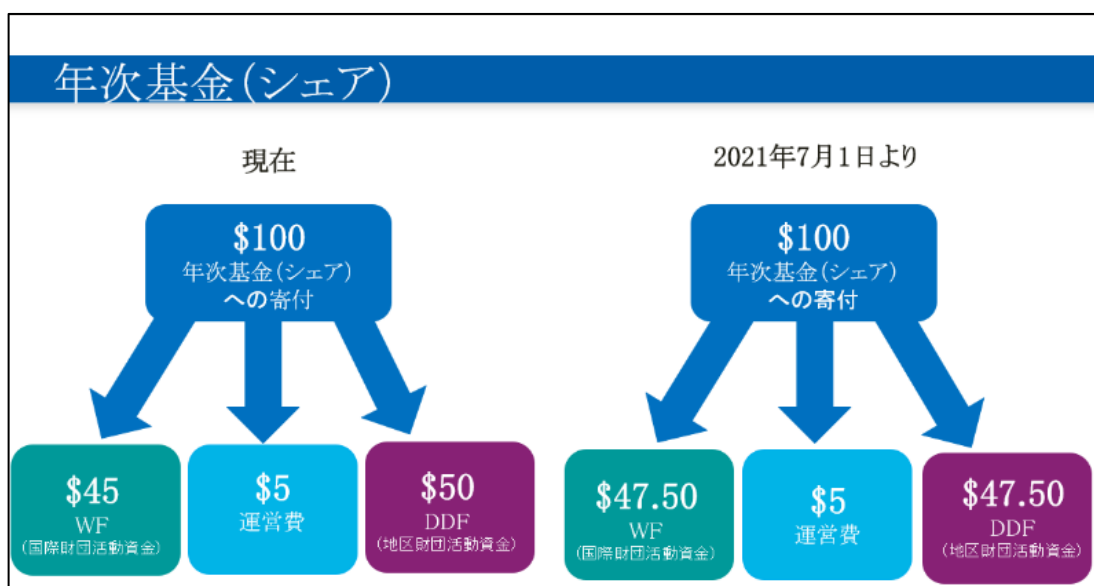
目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150 ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり 30 ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へ DDF 寄贈
- ・各地区が DDF を使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

【資金モデルの変更】

ロータリー財団は、グローバル補助金における需要と供給のバランスを図ることを目的に、方針上の変更を承認しました。この変更は、2021年7月1日から有効となります。

1. ポリオプラスへの地区財団活動資金(DDF)の寄贈に対しては、国際財団活動資金(WF)から、100%ではなく、50%が上乘せされる。
ビル&メリンダ・ゲイツ財団からは今後も、2倍額が上乘せされます(上乘せの対象となるロータリーからの金額は毎年5000万ドルまで)。
2. グローバル補助金のためのDDFに対するWFからの上乗せが、80%に引き下げられる。
WFが枯渇しない限り、2021年5月31日まで(奨学金に限り6月30日まで)*に提出され、6月30日までに承認された申請書に対しては、引き続きDDFに100%が上乘せされます。今年度に承認されなかった申請書は、調達資金に調整を加えた上で再提出する必要があります。
*6月30日までに提出され、承認されたグローバル補助金・奨学金の申請書については、これまで通りWFから100%の上乗せを受けられます。
3. 年次基金(シェア)寄付の5%が、運営費としてWFとDDFから均等に差し引かれる。
現在は、年次基金(シェア)への寄付は、50%がDDF、45%がWF、5%が運営費となっています。2021年7月1日より、47.5%がDDFとWF、5%が運営費となります。

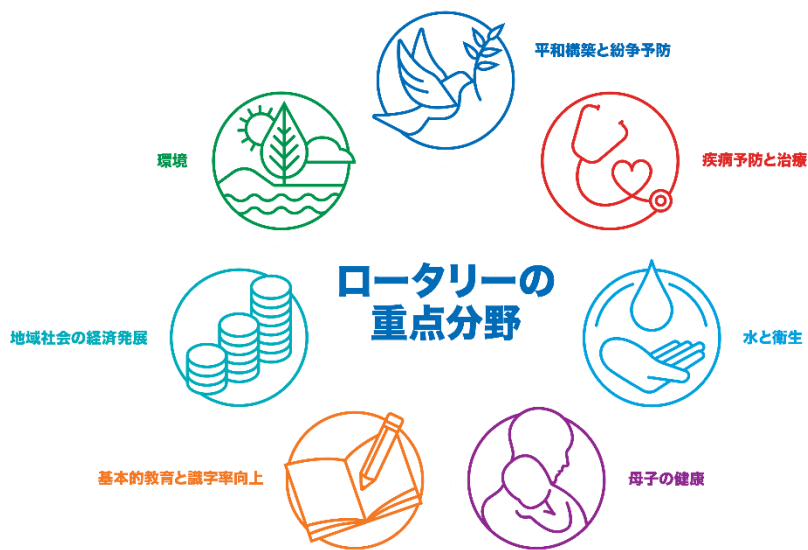


4. DDFの未使用額を繰越してできるのは5年間のみとなる。
2026年7月1日より、5年以上前のDDFの未使用額は、地区の翌年のDDFには繰り入れられず、地区の指定に基づき、ポリオプラス、重点分野のための恒久基金、ロータリー平和センター、災害救援基金、WFのいずれかとして使用されます。
2026年7月に再指定の対象となるのは、2021年7月繰越し分つまり2020-21年度DDFの未使用額です。

詳細は[こちら](#)

【重点分野のロゴ】

ロータリーの重点分野のロゴ情報が[ブランドリソースセンター](#)から入手できるようになりました。新たに加わった環境のほか、これまでの重点分野のロゴにも変更が加えられています。



【ロータリーで平和を築く機会】

「平和構築と紛争予防」はロータリーの重点分野の一つです。しかし、「平和」といってもどこか漠然としていて、具体的にどんな活動をすればよいのか、とお考えの方もいるでしょう。

「どうしたら平和構築に寄与できるか？」その答えは、ロータリーにあります。ロータリー平和フェローや平和に関する研究を行うグローバル補助金奨学生を派遣したり、世界中のロータリーとの親睦や青少年交換など様々な活動を通じて平和に貢献することができます。記事の続きは[こちら](#)

【新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について】

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について、[最新情報をこちらからお読みください。](#)

国際ロータリー理事会は、本ロータリー年度の残りの期間、会長、会長エレクト、財団管理委員長を除くロータリーリーダーが、直接対面式の会議に出席する経費(旅費その他の経費)を支給しないことを決定しました。

この決定は、理事、管理委員、地域リーダー、地区ガバナー、ガバナー補佐、そのほかのリーダーに適用されます。理事会はまた、本ロータリー年度の残りの期間における理事会とRI委員会のすべての会合、および2021年ロータリー国際大会を、バーチャル(オンライン)で実施することにも同意しました。続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)
[EU 一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引\(zip\)](#)
[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)
[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- 寄付者履歴レポート
- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など

レポートの閲覧方法は[ロータリークラブの手引きp.36](#)をご参照ください。

【コロナワクチン接種の取り組みをロータリーが支援】

世界各地のロータリークラブは、地元での新型コロナワクチンの導入と配布を支援しています。コロナワクチン接種をロータリーがいかに関与できるかを地元保健機関と協議するよう、ロータリーのリーダーは会員に強く呼びかけています。

ロータリーは、ポリオワクチンの配布とその効果に関する啓発を通じてポリオを根絶間近としてきた長年の経験があります。その豊かな経験と知識、そして戦略的なパートナーシップと革新を、コロナウイルスから地域社会を守るために生かすことができます。続きは[こちら](#)

【移動手段を提供して母子をサポート】

ウガンダのロータリークラブは、母子の健康のプロジェクトを通じ、コロナウイルスの制限下でも目的意識をもって活動しています。

ウガンダ政府は3月、コロナウイルスの感染者数が12件に満たない頃から、厳しいロックダウンや学校閉鎖を実施して迅速に対応しました。この対策により国内でのウイルス拡大が抑えられ、命が守られました。アフリカ大陸では感染者数が100万件に達していた中、ウガンダで8月に報告された件数は1200件、死者は5人のみでした。

しかし、このような対策があっても、失業や移動制限のせいで妊娠中の女性が病院に行けないといった問題が生じました。ロイター通信によると、カンパラに住むある女性は、約2.4キロ離れた病院に行くのに90分かかり、結局女性もお腹の赤ちゃんも死亡するという悲惨な結果となりました。さらに、アドボカシー団体のWomen's Probono Initiativeは、ロックダウン中にほかの女性6人と赤ちゃん2人が命を落としたと報告しています。記事の続きは[こちら](#)

寄付・認証

認証品の発送の遅延

新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送までお時間をいただいております。ご迷惑をおかけしており大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

リソース

<資料>

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHSパンフレット](#)

[PHS入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

[END POLIO NOW](#)

ロータリー賞

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF1+WF1+ゲイツ4=6

※WFからの組み合わせ上限額は1,000万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

• [DDFオンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

【年次基金寄付ゼロクラブ】

新型コロナウイルス感染拡大より、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ大きな影響がある中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。クラブ会員のお一人でも年次基金へご寄付をいただければ年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数 2021年2月23日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	16	2620	16	2740	9
2510	13	2630	4	2750	8
2520	15	2640	13	2760	2
2530	14	2650	5	2770	10
2540	13	2660	4	2780	5
2550	9	2670	11	2790	6
2560	3	2680	6	2800	2
2570	0	2690	6	2820	5
2580	3	2700	9	2830	4
2590	2	2710	2	2840	8
2600	5	2720	18	合計	286
2610	18	2730	22		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます。

≪My ROTARY にログイン→「運営する」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート≫



ポリオプラス

【WHOアフリカ地域の野生型ポリオウイルス根絶：認定にいたる道のり】

2020年8月、世界保健機関(WHO)が、アフリカ地域での野生型ポリオウイルスの根絶を認定。これは、何百万人ものロータリー会員、保健従事者、政府関係者、伝統的指導者、宗教指導者、そして親たちによる数十年に及ぶ懸命な取り組みの成果といえます。アフリカ全土で推定75,000人の子供が野生型ポリオによってまひを患った1996年以降、保健従事者たちが90億服以上の経口ポリオワクチンを投与し、180万人もの野生型ポリオの症例を防いできました。

「みんなが力を寄せ合った」と語るのは、ナイジェリア・ポリオプラス委員会で長期にわたって委員長を務めたガストン・カバさんです。「ボランティアや町のまとめ役など、大勢の人が動いてくれました。見えないところで地道に頑張ってくれた人たちが、この快挙を実現へと導いたのです」

ロータリー会員とパートナー団体はこれまで、苦境や挫折に直面しても、熱意と決意で局面を乗り越えてきました。そのストーリーをご紹介します。

記事は[こちら](#)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<関連記事>

[コロナ禍でもポリオ根絶活動が継続](#)
[世界ポリオデー:大きな達成に焦点](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 2月16日	2020	2019	2018
常在 国	パキスタン	0	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		1	140	176	33

ロータリー平和センター

クラブと地区は、ロータリー平和フェロー候補者の募集と推薦を行うことで、平和活動に取り組む次世代の人材を育て、フェローシップ終了後にも支援を続けていくことができます。

<手続きの流れ>

ステップ 1: 候補者を見つける

学友や若者が多く参加するイベントやソーシャルメディアなど、機会を見つけてプログラムの情報を発信し、興味を持った候補者がいれば詳細な情報を交換します。

ステップ 2: 候補者を支援する

オンライン申請についてアドバイスし、候補者が地区に申請書を提出する締切が、5月15日であることを候補者に伝えます。

また、地区で推薦できない場合はロータリー財団に候補者を紹介します。

ステップ 3: 面接を実施し、候補者を推薦する(地区 5月15日～)

オンラインで提出されたすべての申請書に目を通し、資格を満たした候補者と面接し、地区で推薦するかどうかを決めます。

ステップ 4: 財団に推薦を提出する(地区 7月1日まで)

7月1日までにオンラインで推薦書式を提出します。

申請書の提出と推薦の手続きが完了したことを通知する確認が、地区と候補者に送られます。

ステップ 5: 結果の通知

ロータリー平和センター委員会が10月に最終候補者と補欠を選びます。

11月に候補者と地区に結果が通知されます。

詳細はそれぞれのリンク先の情報をご参照ください。

・[ロータリアンの役割](#) ・[プログラム詳細](#) ・[申請手続き](#) ・[オンラインコース](#)

【シリアの子どもたちを守る】

ムーイー・ヤンさん(2019-21年度ロータリー平和フェロー、ウブサラ大学)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

「10年前、もし誰かに「あなたは紛争後の国に非営利の学校を設立するだろう」と言われたら、私はきっと笑い飛ばしていたでしょう。当時、私は商品取引会社のセールス担当としてクライアントの訪問や炭鉱の視察をしていました。

同僚たちとクライアントを訪問したときの事です。私は、炭鉱で子どもが働いているのを見て驚きました。10歳に満たないような子もいました。そのクライアントは、就労の法的年齢に達していない子がいる事実を隠していたことを認めました。

・・・すすで汚れた子どもたちの顔が脳裏から離れませんでした。私は仕事を辞め、大学に戻ることを決心。そして、イリノイ州の公選弁護人事務所でインターンとして働き、収監された未成年たちを担当した後、数カ国で恵まれない子どもたちの支援に携わりました。ロータリー平和フェローシップ(奨学金)に申請して留学し、その後もあれこれあって、シリアで社会から取り残された子どもたちのための非営利学校を設立、運営することとなったのです。」

記事は[こちら](#)

補助金

【大規模プログラム補助金】

2020年の大規模プログラム補助金の結果

第1回の大規模プログラム補助金では、新型コロナウイルスの世界的流行が始まった2020年3月、世界中から70件以上の提案が財団に寄せられ、上位6件まで絞り込みました。その後、これらのプログラム提唱者が完全な申請書を提出しました。

➤ 2020年大規模プログラム補助金受領者

Partners for a Malaria-Free Zambia (ザンビアでのマラリア撲滅プログラムでの協力)

第1回の大規模プログラム補助金は、ザンビアの2つの州にある10の地域を対象にマラリアの発生率を90%削減することをめざす疾病予防と治療のプログラムに授与されました。130万人を対象としたこのプログラムは、ザンビア国立マラリア撲滅センター(NMEC)が打ち出した全国的な戦略に貢献するものです。

このプログラムは、シアトル近郊のフェデラルウェイ・ロータリークラブが主導し、ワールドビジョン、マラリア・パートナーズ・インターナショナル、ロータリアン・マラリア・パートナーズ・ザンビア、ザンビア政府の国立マラリア根絶センター、ザンビアのロータリアンやその他の人びとと協力してこのプログラムに共同出資し、実施します。

➤ 最終選考に残ったプログラム

- Every Child Learning Well at 1500 Primary Schools in Jalna, India (児童の学習向上プログラム)
- Saving to Grow 2.0 (農家・起業家支援プログラム)

2021年の申請や大規模プログラム補助金の詳細は[こちら](#)

【補助金による旅行】

RI理事会は、2020-21年度の残りの期間、ロータリーの費用による旅行について旅費その他の経費を支給しないことを決定しました。

旅行が含まれるすべての補助金について、必ず事前に[補助金担当職員](#)の承認を得てください。

- 2月1日より前に承認され、補助金資金を使う旅行が含まれるすべての補助金は、旅行に関する状況をロータリー財団が検討し、許可した場合のみ予定通りに旅行を行うことができます。
- 2月1日より後に承認された補助金については、旅行停止措置が解除されるまで旅行を先送りする必要があります。

これから申請するグローバル補助金や2021-22年度地区補助金などの予算に、旅行に関する経費が含まれる場合は、承認、支払い、実施に影響する可能性があることにご留意ください。

なお、この措置はグローバル補助金-奨学金については適用されませんので、引き続き渡航費やVISAなど旅行に関する経費を予算に含めることができます。

また、6月30日より前に旅行を計画している地区補助金-奨学生については、補助金担当職員にご相談ください。

詳細は[こちら](#)（リンク先に「グローバル補助金による旅行」とありますが、すべての補助金が対象です。）

[ロータリーの費用による旅行](#)に関するご質問は、該当するプログラムの担当職員までお問い合わせください。

旅行を伴わない活動は、補助金承認後順次進めていただくことができますが、旅行が制限されている場合は、その国への補助金による旅行を延期し、計画の変更を地域別補助金担当職員にご連絡いただけますようお願いいたします。あわせて「[Travel Ban List\(旅行禁止国・地域のリスト\)](#)」(随時更新あり)もご参照下さい。

国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」](#)や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

【DRFCなどのリスト配信】

1月末に地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長、地区奨学金委員長、地区VTT委員長のリストが各委員長宛に配信されました。

このリソースはほかの地区の委員長との連絡を円滑にすることを目的としており、公式のロータリーの業務にのみ利用するべきものです。また、名簿は国際ロータリーからの許可なしにウェブサイトや共有ドライブで配布・出版・複製・共有することはできません。この個人データにアクセスすることで、貴方は情報を秘匿として扱い、[ロータリーのプライバシー方針](#)ならびに[ロータリーの個人データの使用に関する方針](#)に従うことに同意したものと見なされます。また、任期終了後にはリストを廃棄するようお願いいたします。



大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2021年1月25日～2月17日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2500	帯広北	細川 吉博	2680	姫路	三木 明
2550	宇都宮 90	飯村 慎一	計 3 名		

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

[今後の予定](#)

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2020-21年度 1月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,180	74.59	162,602.13	35,273.93	2,000.00		199,876.06	71%
2510	2,482	95.97	238,188.63	26,218.69	27,000.00	10,779.34	302,186.66	113%
2520	2,143	65.17	139,654.19	11,493.63	100.00	10,500.00	161,747.82	95%
2530	2,207	89.81	198,212.60	23,078.56	12,863.44	1,050.00	235,204.60	122%
2540	1,119	57.67	64,527.24	1,418.63			65,945.87	125%
2550	1,697	108.67	184,409.41	21,197.58	16,656.30	3,675.00	225,938.29	59%
2560	2,064	105.07	216,861.01	26,733.37	1,452.38	8,925.00	253,971.76	89%
2570	1,557	122.24	190,326.19	50,700.33	42,725.00		283,751.52	94%
2580	2,867	147.46	422,755.15	75,357.16	211,635.65	46,515.00	756,262.96	115%
2590	1,930	144.23	278,366.08	50,556.32	37,038.10		365,960.50	93%
2600	1,903	116.25	221,219.28	42,599.61	19,647.15		283,466.04	93%
2610	2,549	72.30	184,281.52	12,685.20	1,595.07		198,561.79	88%
2620	2,862	85.70	245,274.92	45,327.39	41,255.24	2,100.00	333,957.55	89%
2630	3,090	103.13	318,680.65	38,750.24	44,096.15	7,714.14	409,241.18	99%
2640	1,700	90.12	153,201.17	15,994.98	20,230.76	5,250.00	194,676.91	123%
2650	4,435	130.87	580,408.93	107,231.55	44,142.29	11,811.88	743,594.65	86%
2660	3,554	141.48	502,828.78	154,595.70	50,709.07	10,504.17	718,637.72	75%
2670	2,927	77.37	226,459.03	31,762.70	12,000.00	2,100.00	272,321.73	98%
2680	2,656	92.28	245,096.97	35,317.64	86,429.48	21,145.94	387,990.03	59%
2690	2,980	114.95	342,537.98	58,804.39	66,000.00	35,700.00	503,042.37	113%
2700	3,073	72.58	223,024.43	18,192.37			241,216.80	120%
2710	3,157	104.37	329,498.43	73,142.01	62,172.62	3,360.00	468,173.06	93%
2720	2,354	70.16	165,160.05	20,086.99	8,617.23		193,864.27	95%
2730	2,355	42.72	100,610.13	12,798.38	6,605.38	1,050.00	121,063.89	75%
2740	2,112	50.61	106,890.90	26,170.11	6,400.00	1,050.00	140,511.01	156%
2750	4,631	157.28	728,344.06	152,618.42	97,322.24	6,522.60	984,807.32	113%
2760	4,741	134.40	637,193.79	94,156.72	55,205.92	5,250.00	791,806.43	72%
2770	2,415	159.57	385,360.54	88,802.08	54,662.69	4,200.00	533,025.31	87%
2780	2,286	139.93	319,886.11	51,859.07	20,615.17	18,508.35	410,868.70	97%
2790	2,733	117.02	319,807.31	37,137.83	59,752.83	2,100.00	418,797.97	98%
2800	1,531	94.17	144,178.53	6,399.16	10,150.00		160,727.69	122%
2820	1,881	137.63	258,878.22	41,830.12	32,133.62	2,100.00	334,941.96	93%
2830	1,114	93.88	104,582.78	19,184.96	3,000.00		126,767.74	90%
2840	2,081	100.96	210,094.36	41,837.84	12,715.00		264,647.20	101%
日本	85,366	107.18	9,149,401.50	1,549,313.66	1,166,928.78	221,911.42	12,087,555.36	92%
世界	1,174,866	57.16	67,158,651.47	16,182,094.45	17,489,186.85	17,540,613.73	118,370,546.50	
日本の割合	7.27%	-	13.62%	9.57%	6.67%	1.27%	10.21%	